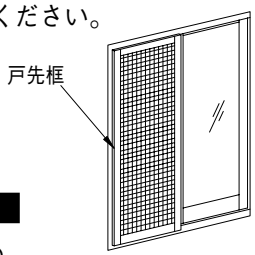
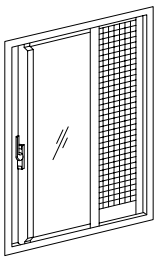
スライディング窓用網戸の取扱い

網戸の操作

網戸の操作は戸先框の中央付近に手をかけて開閉をしてください。



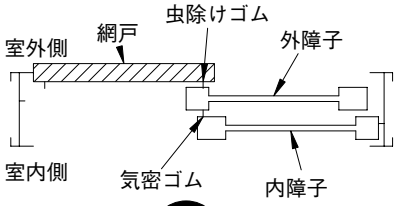
外観図
（網戸使用状態）

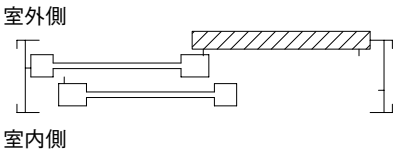

内観図
（網戸使用状態）

網戸の正しい使い方

網戸は使用条件により防虫効果が異なりますので、次の事項をご理解の上正しくご使用ください。

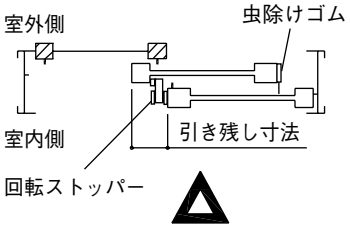
①窓を全開にしてご使用になる場合
左右どちらの窓を開放しても網戸は効果を発揮します。



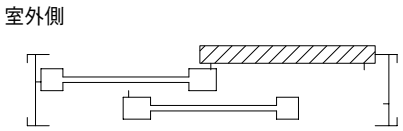


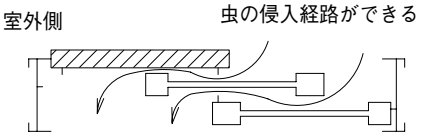
特別仕様で外障子の引き残し寸法が大きい場合または回転ストッパーが取付けられている時などは、外障子側でご使用になる場合に防虫効果が十分発揮されなくなります。

※回転ストッパーの取扱い方法は、P.17の 回転ストッパーをご確認ください。



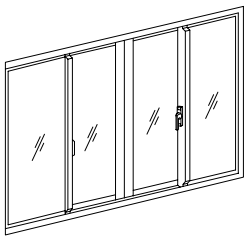
②片側の窓を中途半端に開放してご使用になる場合
内観右側の窓を開放する場合は網戸は効果を発揮しますが、内観左側の窓を開放する場合は防虫効果が十分発揮されなくなります。

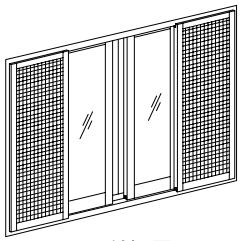


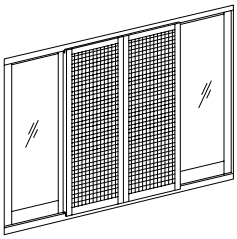


四枚建て窓用網戸について

四枚建て窓・戸用網戸は左右端、または中央突き合わせでご使用ください。
四枚建て窓・戸用網戸の使用方法は下記のとおりになります。


内観図

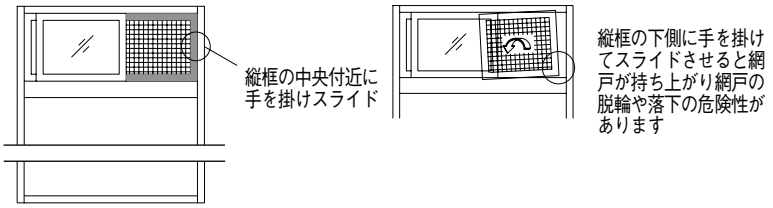

外観図
（左右端使用時）


外観図
（中央使用時）

欄間網戸の操作方法について

欄間網戸をご使用になる場合は、下記事項に注意して操作をしてください。

①網戸を操作するときは、たて框の中央に近い位置に手を掛け、水平にスライドしてください。



⚠注　意

1．網戸開閉時網戸を押し上げながら作動しないでください。網戸がレールから脱輪または窓枠から脱落する危険性があります。

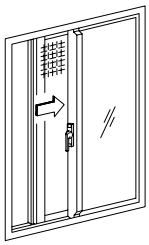
可動網戸取り扱い上の注意

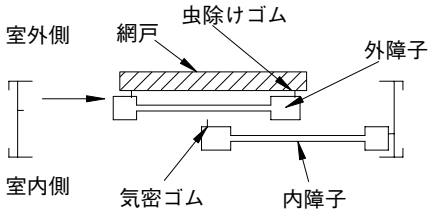
お 願 い

- 開閉操作はゆっくりおこなってください。急激な操作は思わぬ事故（人損・物損）につながります。
- 網戸によりかかったり、押したりしないでください。網がはずれて、窓から人が落ちると事故（人損・物損）につながります。
- 網の片側より強く押さえないでください。網がはずれたり、破れたりします。
- 網には火気を近づけないでください。

■網戸の作動について

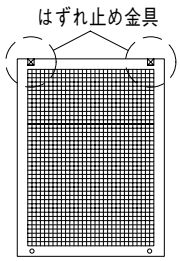
サッシの外障子を作動する時に網戸が一緒に動いてしまう場合がありますが、これは製作精度の関係で虫除けゴムが外障子に強めに当たり防虫効果が高い時に発生します。
この時に網戸をご使用になる場合は、外障子開放後、網戸を引き出してご使用ください。





はずれ止め金具

網戸の脱落を防止する金具で、網戸の上かまちの両端に取り付けられています。



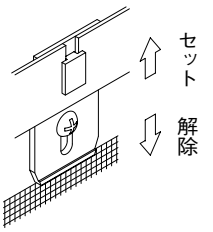
■網戸の取りはずしとはずれ止め金具の調整方法

①網戸をはずす時は、はずれ止め金具を解除して網戸を持ち上げ、網戸の下部を室外側へ振り出してください。
②はずれ止め金具は、商品により使用方法が異なりますので、下記の中から該当するはずれ止めを確認の上ご使用ください。

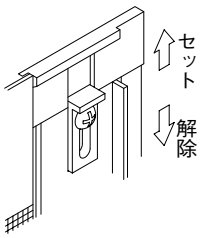
⚠注　意

1. お手入れなどのために網戸をはずした後、再び窓枠に取り付けたときは、はずれ止め金具を必ずかけてください。はずれ止め部品が正しくかかっていないと、網戸が窓枠からはずれて落下し、事故（人損・物損）につながるおそれがあります。

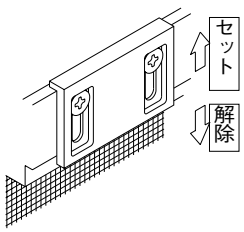
1 上下スライド式



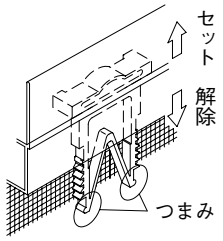
2 上下スライド式



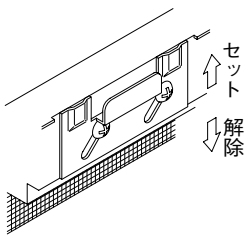
3 上下スライド式



4 上下スライド式

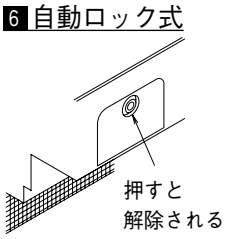
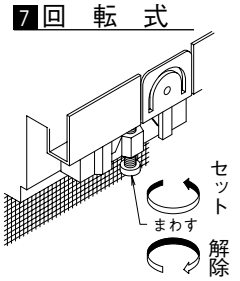


5 上下スライド式



③はずれ止め金具の調整方法
- **1**～**3**、**5** の上下スライド式は、固定ねじをゆるめて金具を上にスライドさせてから固定ねじを締め付けてください。
- **4** の上下スライド式は○部ツマミをつまんで上にスライドさせ上枠に当たったところで手を離すとはずれ止めがセットされます。
- **6** の自動ロック式は、網戸を取り付けると自動的にはずれ止めがセットされます。（金具の◎ ボタンをドライバーで押すと解除されます）
- **7** の回転式は、調整ねじを時計方向に回すとセットされます。

6 自動ロック式



7 回　転　式